

宮沢和史・上妻宏光・塩谷哲



文化庁 劇場・音楽堂等における
子供舞台芸術鑑賞体験支援事業

MIYA to AGA-SHIO

コンサート2024



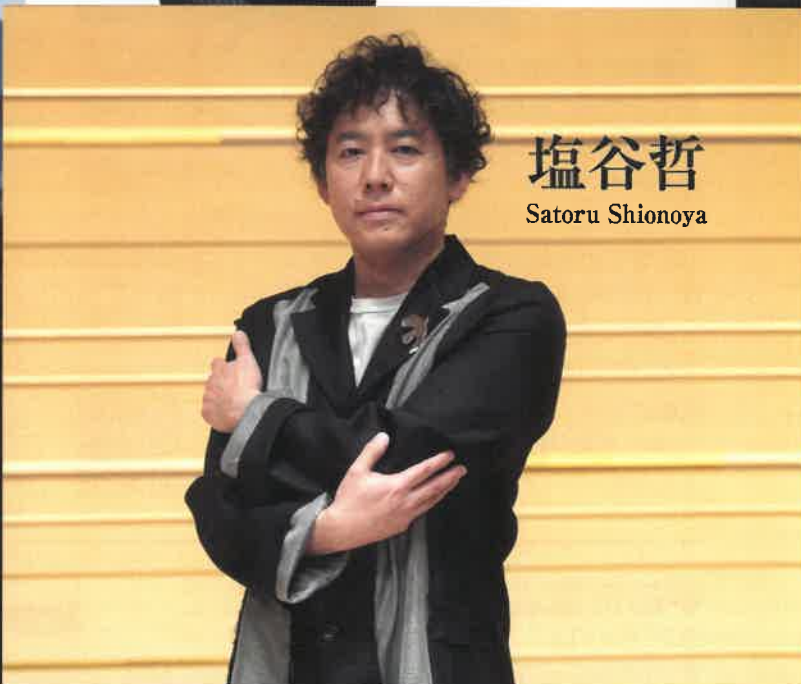
宮沢和史

Kazufumi Miyazawa



上妻宏光

Hiromitsu Agatsuma



塩谷哲

Satoru Shionoya

2024年7月7日

開場15:30 開演16:00

宇部市渡辺翁記念会館

【プレイガイド】

宇部市文化創造財団窓口 財団チケットサービス (WEB)

ローソンチケット (Lコード:64023) イープラス

【一般発売】2024年4月13日(土)9:00~

【友の会先行予約】2024年4月10日(水)9:00~17:00

【チケット料金】

全席指定席一般:6,800円

財団友の会会員:6,500円

※未就学児入場不可 ※当日券500円高

※前売で完売した場合の当日券の販売はありません。



【主催】宇部市文化創造財団

【共催】tysテレビ山口

【後援】宇部市、宇部市教育委員会、宇部日报社、FMきらら

※公演中止の場合を除き、ご購入いただきましたチケットの払い戻しはできません。

お問合せ

宇部市文化創造財団

tel:0836-31-7373

MIYA to AGA-SHIO

ボーダレスな演奏スタイルで魅了する三味線プレイヤー上妻宏光、作・編曲家としても遺憾なく才能を発揮するピアニスト塩谷哲により結成されたユニット“AGA-SHIO”。

伝統音楽の持つ強いエネルギーと西洋音楽の持つ整合性が重なり合った新しいスタイルの二人に、国境をも超えて活躍の幅を広げる宮沢和史を迎え、更なる革新的なステージへ



宮沢 和史

1966年山梨県甲府市生まれ。1989年にTHE BOOMのボーカリストとしてデビュー。これまでにTHE BOOMとして、CDを14枚、ソロでは6枚、多国籍バンドGANGA ZUMBAとして2枚リリースしている。2014年THE BOOMを解散後、しばらく充電期間を持ち、2018年より歌手活動を再開。2021年にコロナ禍に制作したアルバム『次世界』をリリース。2022年は代表曲『島唄』を発表して30年、沖縄日本復帰50年にあたり、沖縄・日本本土で精力的に音楽活動展開した。作家としては、中孝介、大城クラウディア、岡田准一、喜納昌吉、KinKi Kids、坂本龍一、島袋寛子、SMAP、高橋幸宏、ダイヤモンド、夏川りみ、平原綾香、MISIA、矢野顕子、など、数多くのアーティストに楽曲や歌詞を提供。代表曲のひとつ『島唄』は、アルゼンチンの音楽賞3部門を受賞。今なお国内外で愛されている。現在、沖縄県立芸術大学で非常勤講師を務める。2024年に、デビュー35周年を迎える。

公式サイト



上妻 宏光

三味線奏者

茨城県出身。6歳より津軽三味線を始め、幼少の頃より数々の津軽三味線大会で優勝し、純邦楽界で高い評価を得る。国内外アーティストとのセッションは各方面から注目を集め、世界30カ国以上で公演を行っており、内閣総理大臣主催の公式首脳晩餐会での演奏披露や、2017年の万博で日本公式催事としてプロデュース公演の開催も行っている。伝統をふまえながら時代に応じた感性を加え、異ジャンルのアーティストとの共演や舞台、映画、ドラマ他、様々なシーンへの楽曲提供など、その活動はジャンルや国境を越えて津軽三味線の“伝統と革新”を追求し続ける開拓の第一人者と言える。

公式サイト



塩谷 哲

ピアニスト/
作・編曲家/
プロデューサー

東京藝術大学作曲科出身。ソロアーティストとして現在まで12枚のオリジナルアルバムを発表。Bunkamuraオーチャードホール主催のコンサートシリーズ「COOL CLASSICS」(99年～01年)のプロデュース、オーケストラとの共演(2017年大阪交響楽団、2017、18年NHK交響楽団、23年東京フィルハーモニー交響楽団)等、活動のジャンル・形態は多岐に渡る。メディアではNHK「名曲アルバム」にオーケストラ・アレンジを提供する他、NHK Eテレ音楽パペットバラエティ番組「コレナンデ商会」(2016年～2022年3月)の音楽を担当した。現在、国立音楽大学ジャズ専修准教授。(敬称略)

公式サイト



宇部市渡辺翁記念会館

〒755-0041

宇部市朝日町8番1号 TEL:0836-31-7373

【アクセス】

電車…宇部新川駅下車 徒歩3分

バス…宇部新川駅バス徒歩3分

車…宇部ICから約15分

※会場には十分な駐車場がございません。
できるだけ公共交通機関をご利用ください。

